

株式会社 **ハーモニック・ドライブ・システムズ**

# 2012年3月期 第2四半期決算説明会

2011年11月18日

このプレゼンテーション資料には、2011年11月18日現在の将来に関する予想が含まれております。この予想は当社経営者の判断に基づくものであり、事業環境の変動等のリスクや不確定要因を含んでおります。そのため、実際の業績は、これら見通しと大きく異なる結果となる場合があることをご了承願います。

# 決算の概要

# 第2四半期累計期間 連結業績



## 【対期初予想比】

単位：百万円

	期初予想 (5/13開示)		12年3月期第2四半期累計		対期初予想比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減比 (%)
売上高	11,300	100.0	11,104	100.0	▲195	▲1.7
営業利益	2,980	27.1	2,771	25.0	▲208	▲7.0
経常利益	3,050	28.0	2,925	26.3	▲124	▲4.1
四半期純利益	1,600	15.2	1,495	13.5	▲104	▲6.5

## 用途別動向(期初予想との差異)

- ロボット : 中国向けを中心にデジタル機器及び自動車製造向けが伸長し、期初予想を上回る。
- 半導体製造装置 : 第2四半期に入り受注状況が軟調となった影響を受け、期初予想には届かず。
- FPD製造装置 : 第2四半期に入り受注が減少するも、ほぼ期初予想の範囲内。

# 第2四半期累計期間 連結業績



単位:百万円

	11年3月期第2四半期累計		12年3月期第2四半期累計		対前年同期比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減比 (%)
売上高	10,715	100.0	11,104	100.0	389	3.6
売上総利益	4,930	46.0	4,783	43.1	▲146	▲3.0
営業利益	2,974	27.8	2,771	25.0	▲203	▲6.8
経常利益	3,115	29.1	2,925	26.3	▲190	▲6.1
四半期純利益	1,581	14.8	1,495	13.5	▲86	▲5.5
EPS (円)	51.81		48.98		▲2.83	▲5.5
設備投資額	669		710		40	6.1
減価償却費	316		455		139	44.1
研究開発費	555		625		70	12.7

※設備投資額は、オンバランスとなる有形及び無形固定資産、リース資産取得額

※11年3月期のEPSは、2011年4月1日付で実施した株式分割(1株を300株)後の株式数に換算して表示

# 第2四半期累計期間 需要グループの業績

単位:百万円

	出資比率	売上高		四半期純利益	
		金額	増減比 (%)	金額	増減比 (%)
(株) ハーモニック・ドライブ・システムズ	—	10,055	5.5	1,397	11.4
※1 ※4 米国子会社(連結) エイチ・ディ・システムズ (ハーモニック・ドライブ・エルエルシー)	100% (51%)	1,641	▲0.4	※3 52	▲58.5
(株) ハーモニック・エイティ	100%	1,109	▲6.0	60	▲28.9
※2 ※4 ドイツ関連会社 ハーモニック・ドライブ・アーゲー	35%	3,788	▲2.2	771	18.3

増減比(%)は対前年同期増減率を表しております。

※1 平均為替レート 2010年1月～6月:1US\$ = 91.36円      2011年1月～6月:1US\$ = 82.04円

※2 平均為替レート 2010年1月～6月:1€ = 121.31円      2011年1月～6月:1€ = 114.98円

※3 米国子会社(連結)の四半期純利益は、少数株主利益控除後の数字です。

※4 海外子会社及び海外関連会社の決算日は12月31日です。

# 第2四半期累計期間 単体業績



単位:百万円

	11年3月期第2四半期累計		12年3月期第2四半期累計		対前年同期比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減比 (%)
売上高	9,535	100.0	10,055	100.0	519	5.5
売上総利益	3,939	41.3	3,953	39.3	13	0.4
営業利益	2,308	24.2	2,266	22.5	▲41	▲1.8
経常利益	2,411	25.3	2,461	24.5	49	2.1
四半期純利益	1,254	13.2	1,397	13.9	143	11.4
EPS (円)	41.08		45.78		4.7	11.4
設備投資額	269		401		131	48.9
減価償却費	192		316		124	64.5
研究開発費	526		591		64	12.3

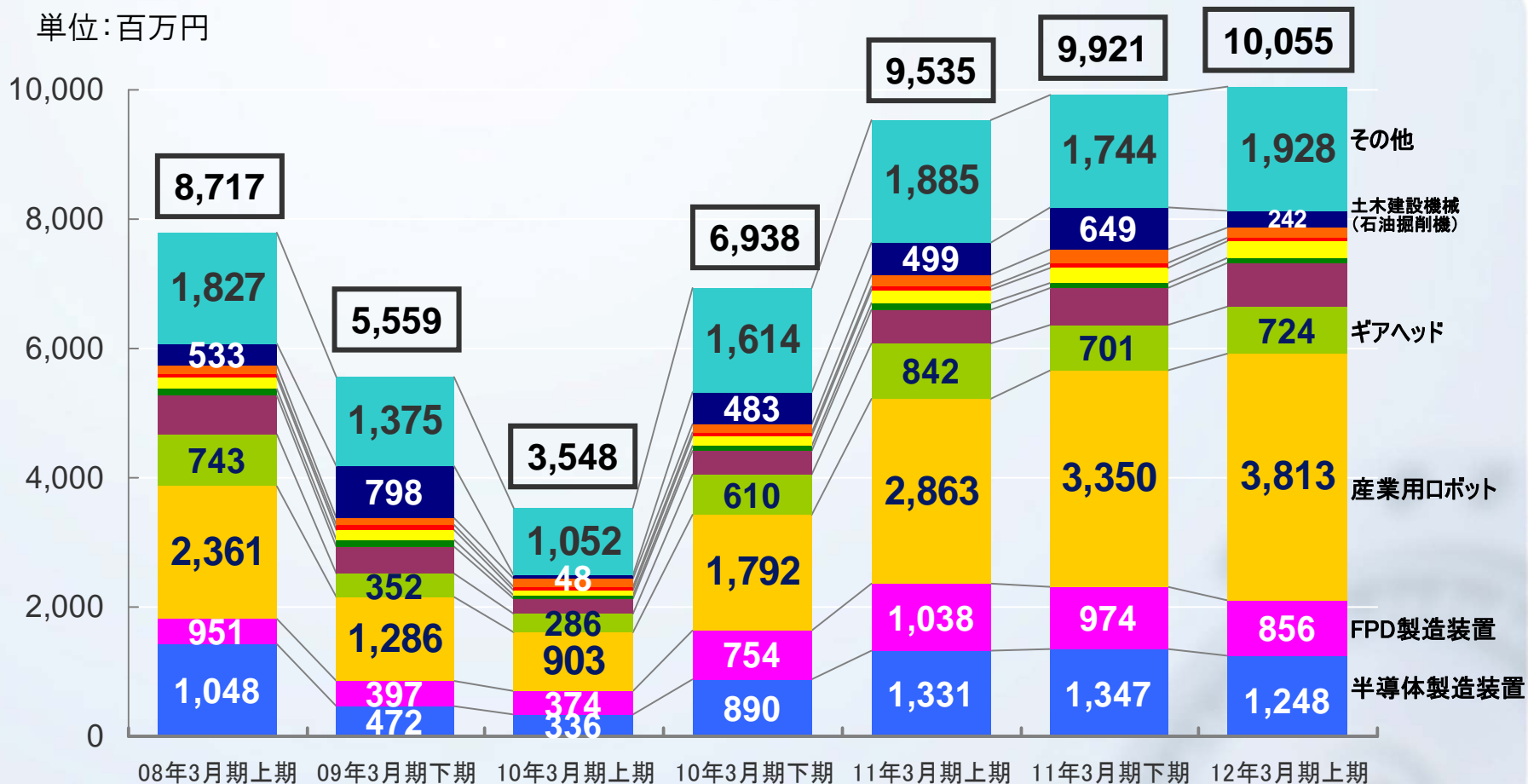
※設備投資額は、有形及び無形固定資産取得額

※11年3月期のEPSは、2011年4月1日付で実施した株式分割(1株を300株)後の株式数に換算して表示

# 用途別売上高(単体)



単位:百万円

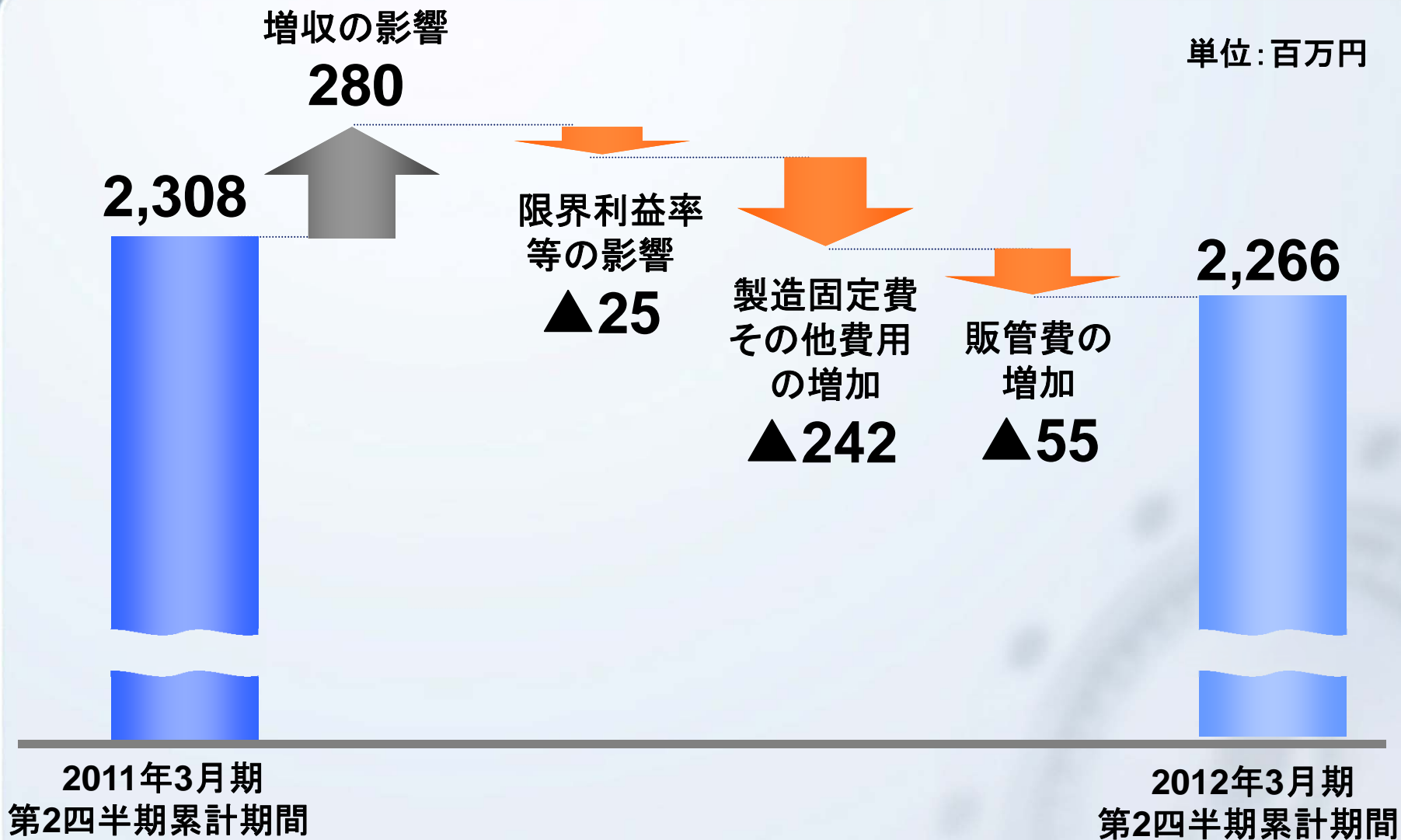


- 半導体製造装置
- FPD製造装置
- 産業用ロボット
- モータメカ向ギアヘッド
- 金属工作機械
- 印刷紙工機械
- 光学機器
- 荷役運搬機械
- 計測試験機器
- 土木建設機械
- その他

# 第2四半期累計期間単体営業利益 対前第2四半期累計期間比の増減要因



単位:百万円



2011年3月期  
第2四半期累計期間

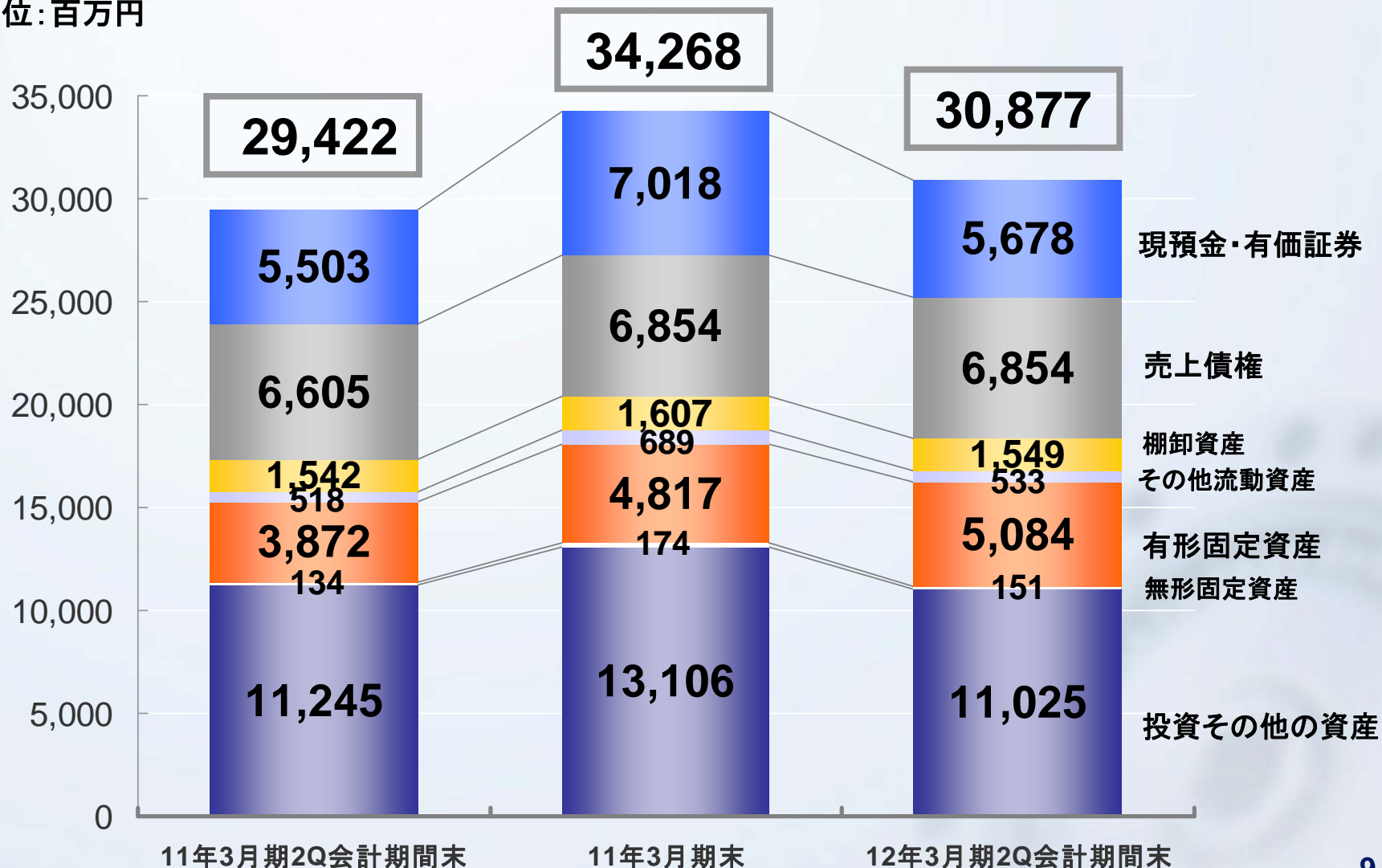
2012年3月期  
第2四半期累計期間



# 連結資産の状況



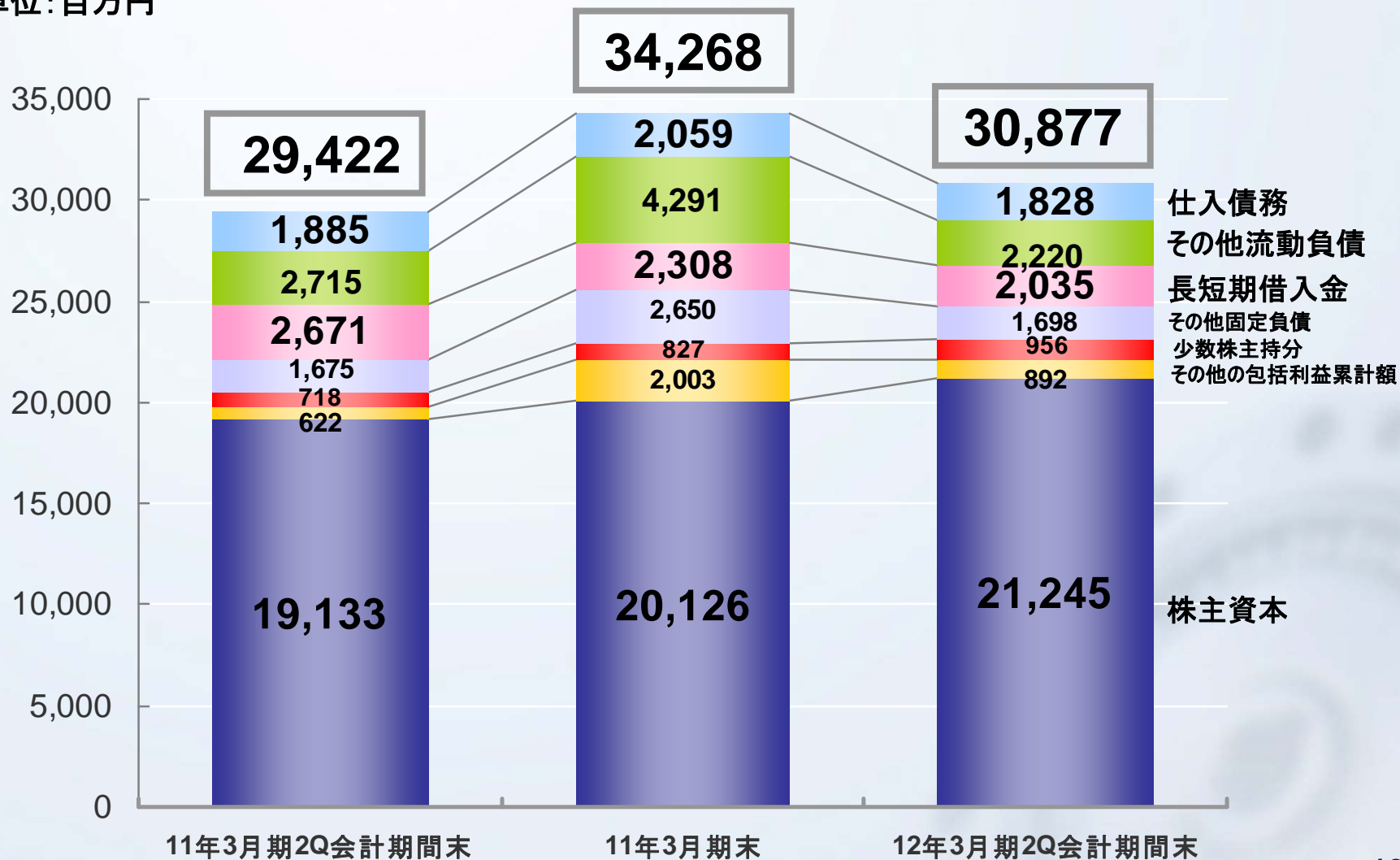
単位: 百万円



# 連結負債・純資産の状況



単位:百万円



# 連結キャッシュ・フローの状況



単位:百万円	11年3月期 第2四半期累計	12年3月期 第2四半期累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,037	310
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲517	130
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲635	▲772
換算差額	▲21	▲6
現金及び現金同等物の増(▲減)額	862	▲337
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,788	4,013

A large, light blue oval with a gradient, surrounded by several thin, dark blue, overlapping loops that create a sense of motion or orbit.

# 今期業績の予想

# 通期 連結業績予想の修正



## 【対期初予想比】

単位:百万円

	期初予想 (5/13開示)		修正予想 (11/10開示)		対期初予想比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減比 (%)
売上高	22,800	100.0	18,700	100.0	▲4,100	▲18.0
営業利益	6,000	26.3	3,250	17.4	▲2,750	▲45.8
経常利益	6,150	27.0	3,480	18.6	▲2,670	▲43.4
四半期純利益	3,350	14.7	1,750	9.4	▲1,600	▲47.8

# 2012年3月期 連結業績予想



単位：百万円

	11年3月期実績		12年3月期予想		対前期比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減比 (%)
売上高	22,001	100.0	18,700	100.0	▲3,301	▲15.0
営業利益	5,848	26.6	3,250	17.4	▲2,598	▲44.4
経常利益	5,963	27.1	3,480	18.6	▲2,483	▲41.6
当期純利益	2,951	13.4	1,750	9.4	▲1,201	▲40.7
EPS (円)	96.68		57.32		▲39.36	▲40.7
設備投資額	1,911		1,800		▲111	▲5.8
減価償却費	743		950		206	27.7
研究開発費	1,187		1,250		62	5.3

※設備投資額は、オンバランスとなる有形及び無形固定資産、リース資産の取得額

※11年3月期のEPSは2011年4月1日付で実施した株式分割(1株を300株)後の株式数に換算して表示

# 2012年3月期 主要グループ会社の業績予想

単位:百万円

	出資比率	売上高		当期純利益	
		金額	増減比 (%)	金額	増減比 (%)
(株) ハーモニック・ドライブ・システムズ	—	16,800	▲13.7	1,720	▲26.6
※1 ※4 米国子会社(連結) エイチ・ディ・システムズ (ハーモニック・ドライブ・エルエルシー)	100% (51%)	2,900	▲15.7	※3 200	▲33.7
(株) ハーモニック・エイディ	100%	1,920	▲19.0	30	▲83.6
※2 ※4 ドイツ関連会社 ハーモニック・ドライブ・アーゲー	35%	7,400	7.7	1,100	22.5

増減比(%)は対前年同期増減率を表しております。

※1 平均為替レート 2010年1月～12月(前期):1US\$ = 87.81円 2011年1月～12月(今期)予想:1US\$ = 79.36円

※2 平均為替レート 2010年1月～12月(前期):1€ = 116.39円 2011年1月～12月(今期)予想:1€ = 111.30円

※3 米国子会社(連結)の四半期純利益は、少数株主利益控除後の数字です。

※4 海外子会社及び海外関連会社の決算日は12月31日です。

# 2012年3月期 単体業績予想



単位:百万円

	11年3月期実績		12年3月期予想		対前期比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	増減額	増減比 (%)
売上高	19,456	100.0	16,800	100.0	▲2,656	▲13.7
営業利益	4,421	22.7	2,630	15.7	▲1,791	▲40.5
経常利益	4,527	23.3	3,000	17.9	▲1,527	▲33.7
当期純利益	2,342	12.0	1,720	10.2	▲622	▲26.6
EPS (円)	76.72		56.33		▲20.39	▲26.6
設備投資額	1,282		1,050		▲232	▲18.2
減価償却費	466		630		163	35.0
研究開発費	1,116		1,170		53	4.8

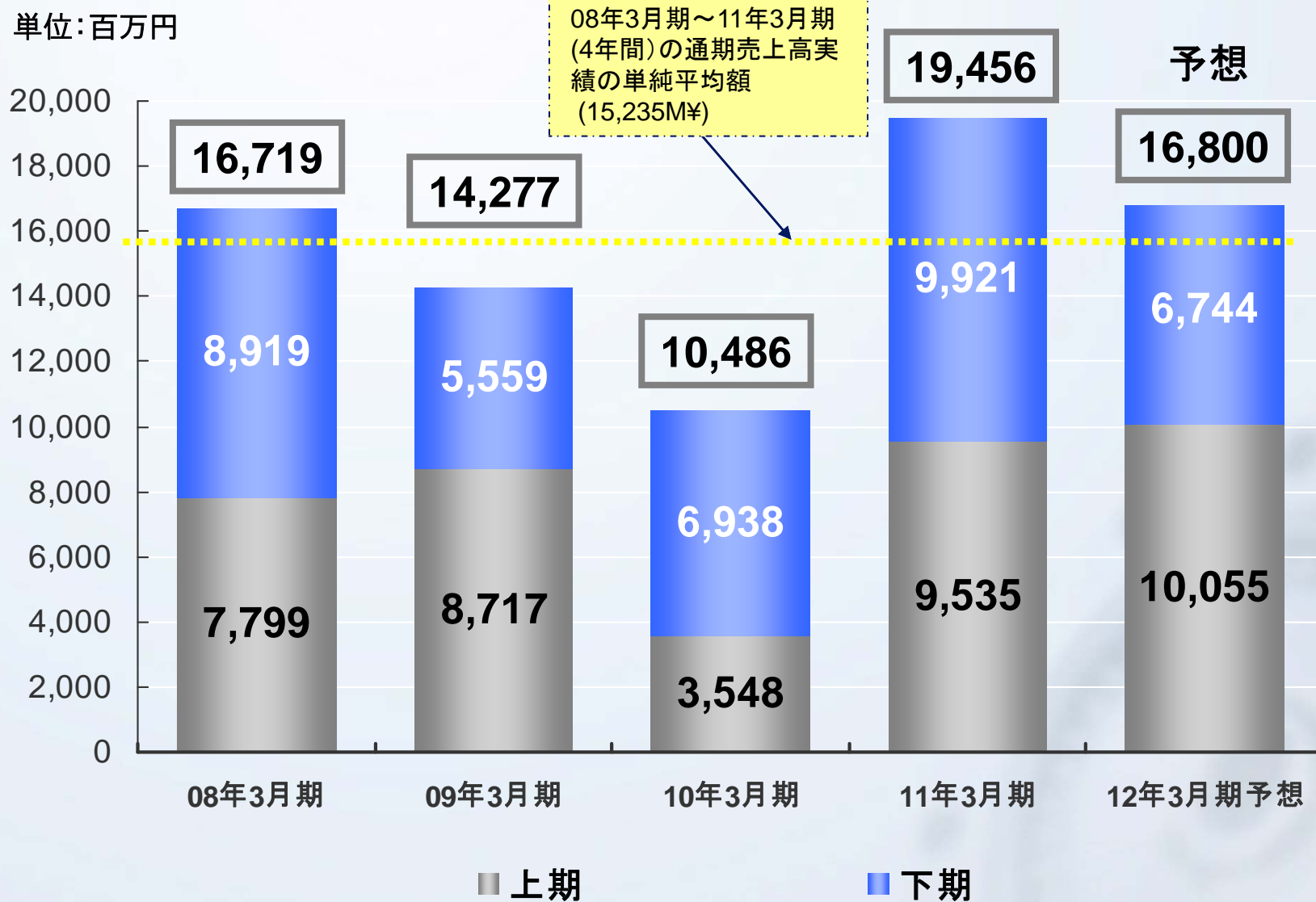
※設備投資額は、オンバランスとなる有形及び無形固定資産、リース資産の取得額

※11年3月期のEPSは2011年4月1日付で実施した株式分割(1株を300株)後の株式数に換算して表示



# 売上高の推移(単体)

単位:百万円



# 製品群別売上高(単体)



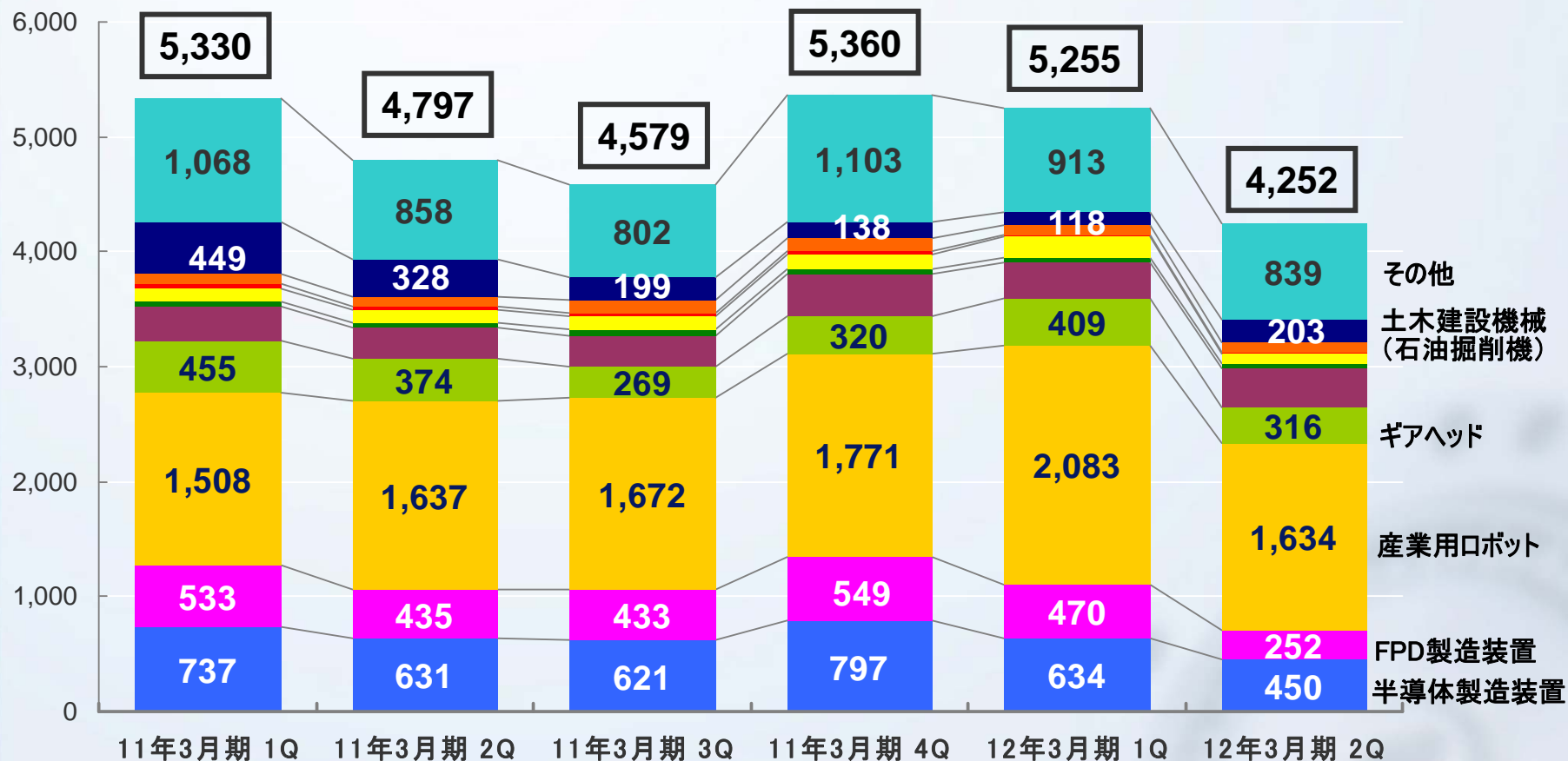
単位:百万円



# 用途別受注高(単体)【四半期】



単位: 百万円

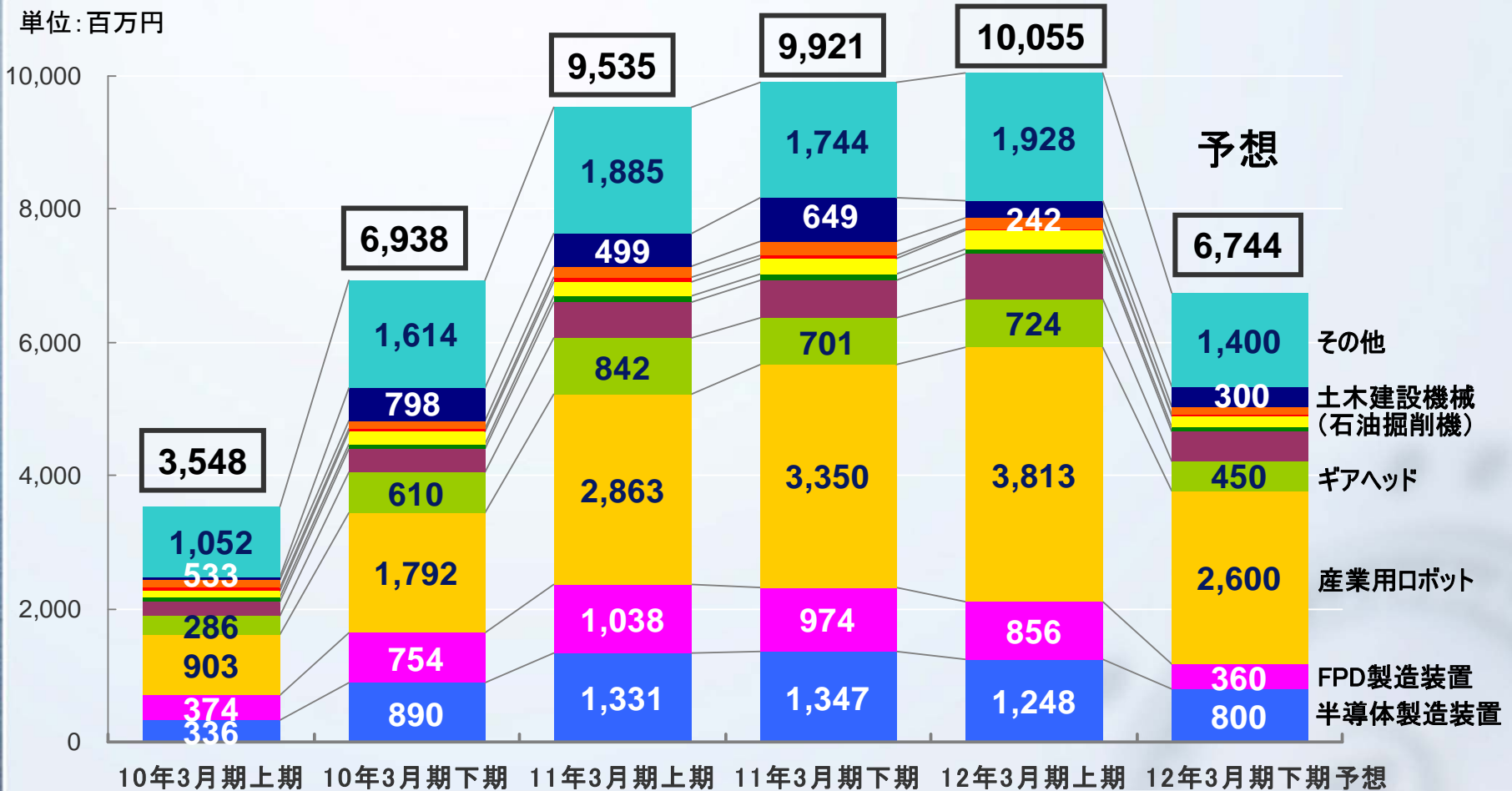


- 半導体製造装置
- FPD製造装置
- 産業用ロボット
- モーターメカ向ギアヘッド
- 金属工作機械
- 印刷紙工機械
- 光学機器
- 荷役運搬機械
- 計測試験機器
- 土木建設機械
- その他

# 用途別売上高(単体)【下期予想の前提】



単位: 百万円



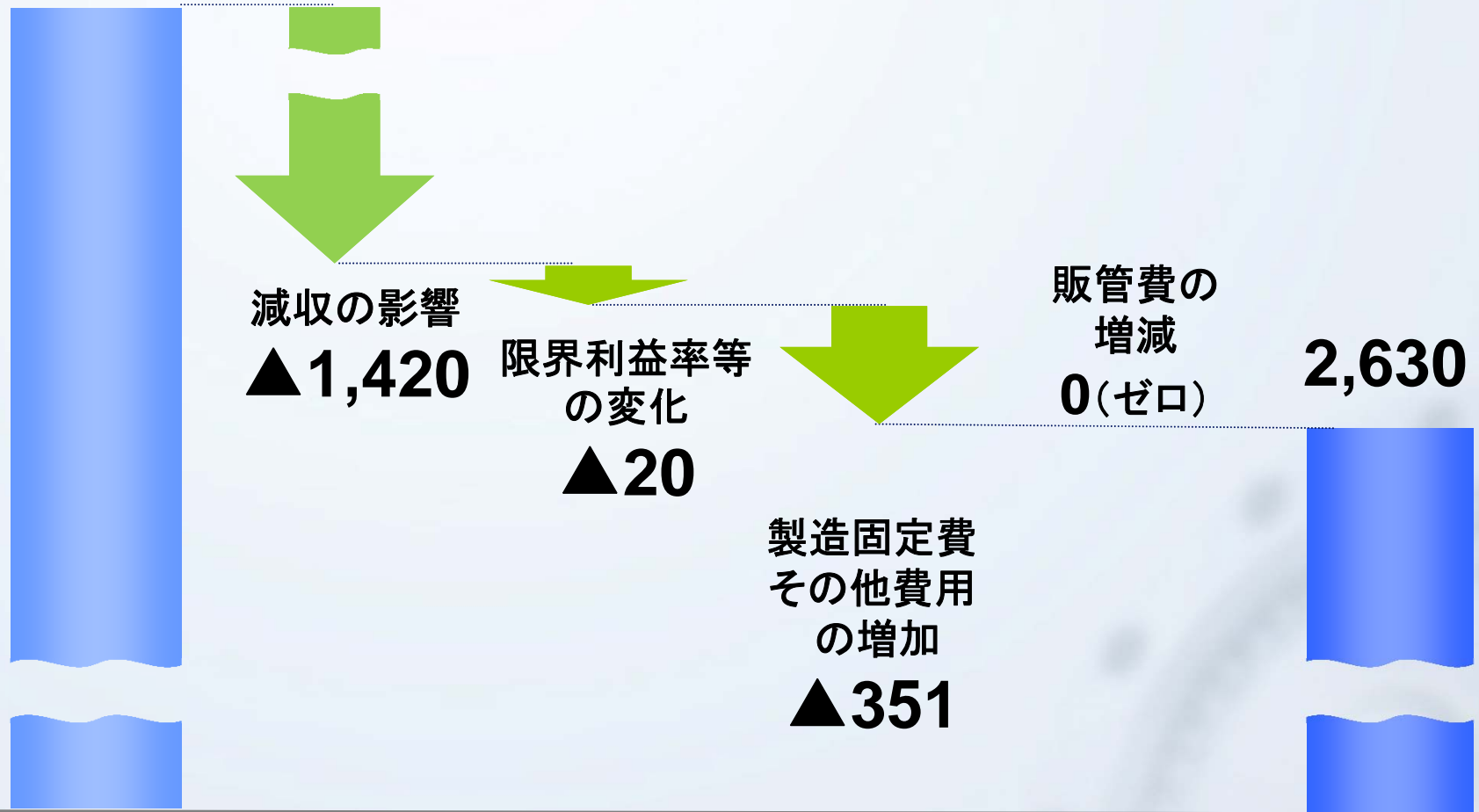
- 半導体製造装置
- FPD製造装置
- 産業用ロボット
- モーターメカ向ギアヘッド
- 金属工作機械
- 印刷紙工機械
- 光学機器
- 荷役運搬機械
- 計測試験機器
- 土木建設機械
- その他

# 2012年3月期 単体営業利益 対 前期比増減要因予想



単位:百万円

4,421



11年3月期

12年3月期予想

# 営業利益(単体)



単位:百万円

単位:%



■ 営業利益

◆ 営業利益率(%)

A large, light blue oval graphic with a gradient, centered on the page. It is surrounded by several thin, overlapping lines in blue and green, creating a dynamic, orbital effect.

# 今後の展望

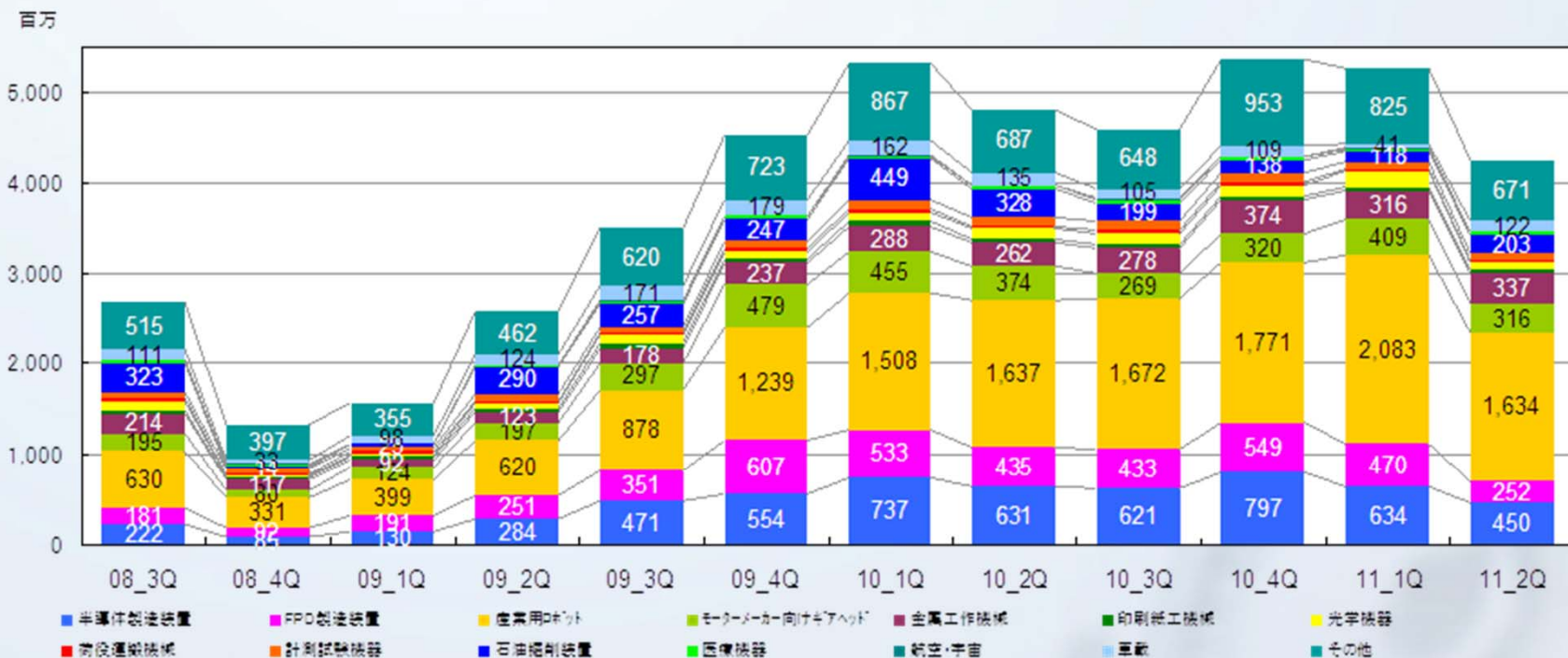
# I. 大震災後の事業環境



# 企業行動と外部環境



- 国内サプライチェーンの回復
- 先進国のみならず新興国を含めた外需の変調



## 1. 技術革新の停滞

- ・イノベーションなき成長への危惧
  - ～新興国需要頼みの収益拡大
  - ～過去の蓄えへの依存

## 2. 競争条件の悪化

- ・モノ作りに不利な条件
  - ～円高、法人税、インフラコスト、関税障壁等
  - ～政治の停滞

## Ⅱ. 中国展開の現状と展望

## 1. 中国子会社設立の経緯

### 【従 来】

- 商社・代理店を通じた引き合い対応
- 大学・研究機関等の散発的な引き合いが中心

### 【販売子会社設立 2011】

- 代理店の商流は維持しながら、お客様フォローを充実
- アプリケーションとニーズの把握

## 2. 子会社の概要と活動状況

- ・営業、技術営業者各1名を増員し、活動を展開中
- ・急速に進展するFA化ニーズに対応

# 中国市場にどう向き合うか

## 1. 中国市場の将来性について

- ・中国企業におけるロボット、工作機械の開発・生産は急速に進展するだろう。
- ・中国における当社製品のニーズは高まるが、一方で競争環境も厳しくなる可能性もある。

## 2. 現地生産について

～ 当面は日・米・欧の3拠点での生産体制を維持する ～

- ・他社の追随を許さない技術と技能を高める。
- ・少量、多品種、受注生産のきめ細かなモノづくりを高度化する。

## 3. 戦略なき展開の危うさ

- ・目先の経済的メリットだけを求めての現地生産化は行わない。
- ・中長期的な当社グループの競争力維持・向上を図るための戦略を遂行する。

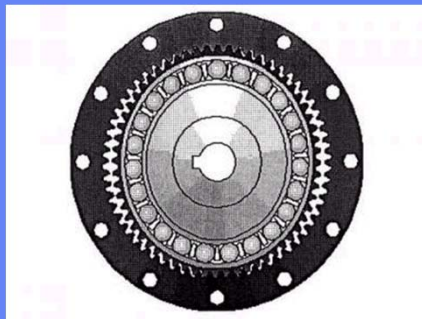
## Ⅲ. 技術と技能へのこだわり

# 世紀の発明とその進化

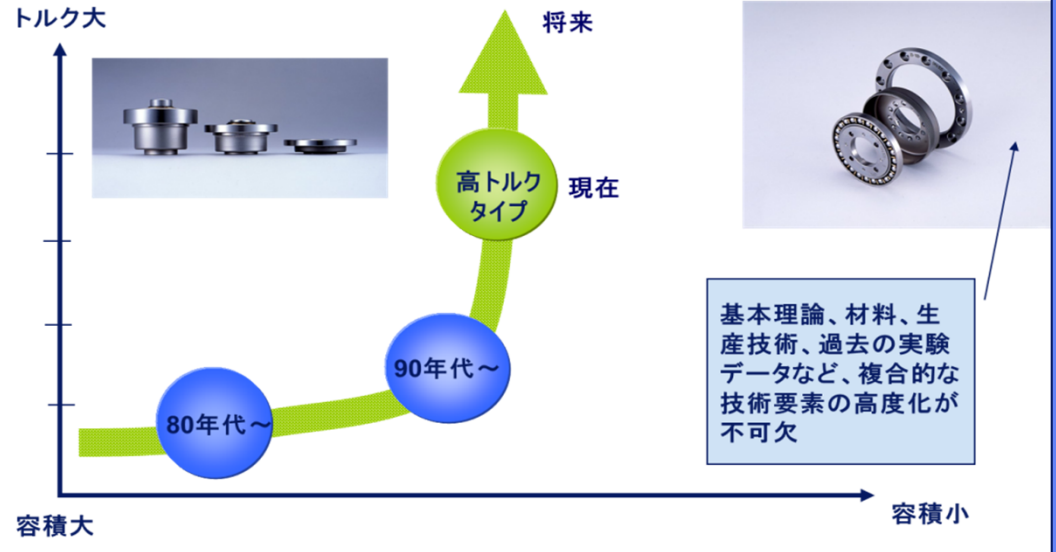
発明 1955年



C.W. Musser,  
inventor of  
"Harmonic Drive®"

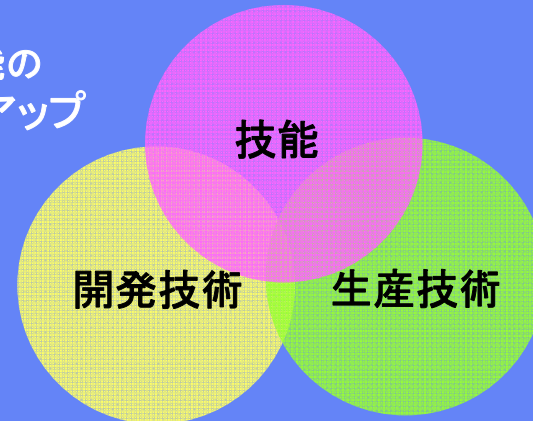


## 【ハーモニックドライブ®の進化】



技術と技能の  
スパイラルアップ

創造的な感性と  
現場力



# 技術と技能の研究施設のご案内

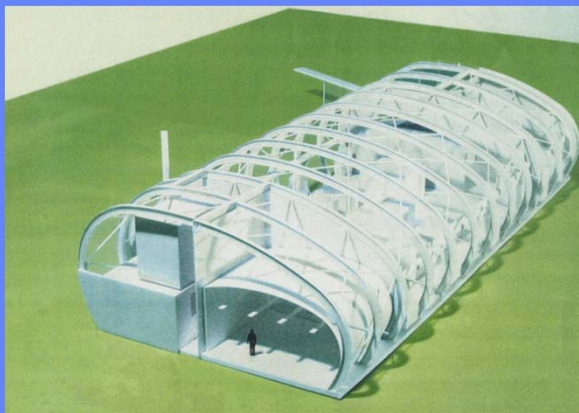


穂高工場



穂高工場敷地図

## 精密生産技術 研究棟 (I-K館)



内部透視図



研究棟内部



研究棟外観



# トータル・モーション・コントロール



当社の事業領域

▶ 精密制御分野における  
「トータル・モーション・コントロール」という価値の提供



## 経営の基本スタンス

1. トータル・モーション・コントロールの高度化
2. 技術と技能の追求
3. 雇用の維持
4. 強固な財務体質と流動性の確保

**株式会社 ハーモニック・ドライブ・システムズ**

FINE MECHANICS & TOTAL *Motion* CONTROL

本資料に記載されている業績目標等の数値は、いずれも当社グループが資料作成時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況などの不確実な要因の影響を受けます。  
従って、実際の業績は、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。